

2023年2月8日

～中信美術館～  
**「生誕100年 下村良之介展」開催について**

公益財団法人 中信美術奨励基金（理事長 白波瀬 誠・京都中央信用金庫 理事長）では、中信美術館において「生誕100年 下村良之介展」を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

- 1. 展覧会名** 「生誕100年 下村良之介展」
- 2. 展覧会内容** 伝統的日本画に対する前衛の姿勢を貫いた「反骨の画人」下村良之介氏の回顧展。パンリアル美術協会を拠点に活動を展開し、日本画のイメージを超えた様々な素材や技法を取り入れ、独自の重厚な表現世界を築き上げた。本展では、鳥をモチーフとした代表作を中心に、「やけもの」と称する陶芸作品など多岐にわたる創作の世界を一堂に展観。
- 3. 会 期** 2023年2月8日（水）～3月17日（金）  
午前10時から午後5時（入館は午後4時45分まで） 月曜日休館
- 4. 会 場** 「中信美術館」  
京都市上京区下立売通油小路東入西大路町136番3  
（京都府庁正門西約100メートル）  
地下鉄/丸太町駅下車徒歩10分 市バス/堀川下立売下車徒歩2分
- 5. 入 場** 無料
- 6. 主催・協力等** 主 催：公益財団法人 中信美術奨励基金  
協 力：京都中央信用金庫  
参加イベント：京都ミュージアムロード

（ご参考）

**日本画家 下村 良之介（しもむら りょうのすけ）略歴**

1923年大阪市に生まれる。パンリアル美術協会の結成に参加、同協会を拠点に旺盛な創作活動を展開する。伝統的な日本画のイメージを覆す独自の表現を用い、キュビズム的な群像表現から紙粘土を用いたレリーフ状の重層的な形象表現へと独自の作風を確立し「反骨の画人」と称される。

1961年第1回丸善石油芸術奨励賞、1987年京都府文化賞功労賞、1995年第8回京都美術文化賞等多数の賞を受賞。

以上